

# 研修ニュース

〒518-0814 三重県伊賀市上友生 785 番地

TEL&amp;FAX : 0595 (21) 8839

E-Mail : iga-ken@iga.ed.jp

## 研修講座 教員ICT活用指導力向上講習会

### 「ICT活用指導力チェック表と児童生徒の情報活用能力の育成」

【講師】 三重県教育委員会事務局 研修推進課テーマ研修班

金谷 淳史先生

三村 卓也先生

8月31日(木)、三重県教育委員会事務局 研修推進課テーマ研修班の金谷淳史研修主事と三村卓也主任をお迎えし、研修講座「教員 ICT 活用指導力向上講習会」を実施しました。

初めに、伊賀市教育委員会百地指導主事より、伊賀市内小中学校の授業実践の紹介がありました。動画では、指導者が課題や資料等を送り、「①児童・生徒が個人で考える⇒②ペアまたはグループで交流⇒③全体で共有する。」といった一連の学習活動の様子を見ることができました。百地指導主事からは、今後も各校でタブレットPCを効果的に活用していくことで、子どもたちの学びをさらに深め、広げていきたいという話がありました。

次に、柘植小学校の久田祥太先生よりロイロノートを活用した授業実践報告とロイロノートの便利機能についての紹介がありました。授業実践報告では、校外学習の振り返りにシンキングツールを活用して、考えをまとめたり、算数科の割り算の学習で、絵カードを操作しながら考えたりする学習活動の紹介がありました。また、ロイロノートの便利機能として、提出箱を使った資料配付の仕方や web 画像をロイロノートのノートへ直接貼り付ける方法など具体的に紹介いただき、授業への活用のヒントとなりました。

講習会の後半には、三重県教育委員会金谷研修主事より、授業にICTのプラス面を取り入れていくことの有効性について、一斉・個別・協働の具体的な学習場面を例に挙げながらご講義いただきました。さらに、これからの情報モラル教育と生成AIについて学びました。これからの情報モラル教育については、合理的に活用しながら自分で判断し、行動できる子どもたちの育成をめざすデジタル・シティズンシップ教育へと転換していくことが大切であること、生成AIについては、文部科学省が示したガイドラインの要点から留意すべき点や適切であると考えられる例を教えていただき、場面を考えて使うことの重要性について学びました。本講座で学んだことや交流したことを還流していただくとともに、2学期からの実践に活かしていただきたいと思います。



#### アンケートより【一部抜粋】

- 他校の実践報告も知ることができ、改めて教員自身が活用していく積極的な姿勢が大事だと思いました。また、子どもたちがリスクを理解した上で、自分の行動を選べるように育てるという意識とデジタルシティズンシップ教育について知識をつけたいと思いました。(小)
- ICTの活用について、改めて「効果的な活用」を意識しないといけないと感じました。活用するタイミングや方法、利用するアプリ等をよく検討し、実践していきたいです。また、校内におけるICT活用の理解を進めていきたいです。(中)